

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

【調査概要】

一部修正 (H28/2/5審査会合)

- 共和町幌似付近に認められる洞爺火砕流堆積物の分布範囲を確認するため、露頭調査に加えて、幌似周辺でボーリング調査（A-1地点、B-1～B-7地点及びC-1～C-3地点）を実施した。
- ボーリング調査位置及びボーリング調査結果は、次頁及び下表のとおり。
- B-4、B-5及びC-2地点において、軽石混じり火山灰の層相を呈する洞爺火砕流堆積物が認められ、最大層厚は、B-5地点における22mである。

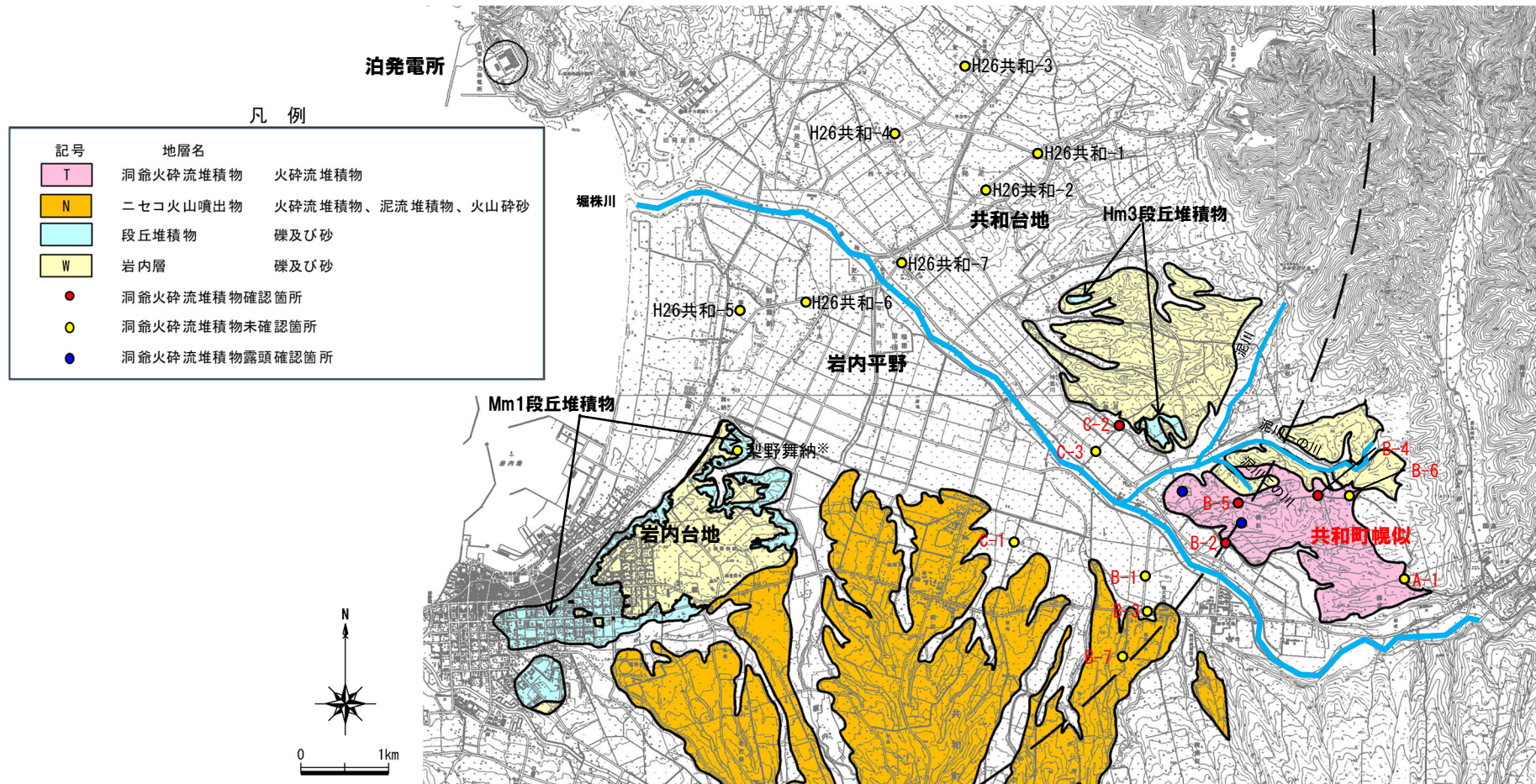
ボーリング調査結果

ボーリング 孔番	孔口標高 (m)	洞爺火砕流堆積物				備考	ボーリングコア写真 及び柱状図掲載頁
		有無	上面標高 (m)	層厚 (m)	基底標高 (m)		
A-1	66.8	なし	—	—	—		P78～P80
B-1	8.3	なし	—	—	—		P82～P85
B-2	17.9	あり	17.2	13.1	4.1	二次堆積物	P86～P88
B-3	13.8	なし	—	—	—		P90～P92
B-4	51.3	あり	51.2	19.9	31.3		P94～P96
B-5	45.7	あり	45.5	22.0	23.5		P98～P100
B-6	45.4	なし	—	—	—		P102～P103
B-7	32.3	なし	—	—	—		P104～P106
C-1	15.9	なし	—	—	—		P108～P110
C-2	11.9	あり	7.4	2.2	5.2	二次堆積物	P112～P114
C-3	6.2	なし	—	—	—		P116～P118

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

【調査位置図】

一部修正 (H28/2/5審査会合)



※梨野舞納地点で実施したボーリング調査位置と同位置において露頭を確認しており、その露頭では、火砕サージ由来か降下火砕物由来かを厳密に区分することは難しい洞爺火山灰 (Toya) の火山ガラスを多く含む堆積物を確認している。

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

①-1 A-1地点（ボーリングコア写真）（1/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：66.79m



コア写真（深度0～15m）

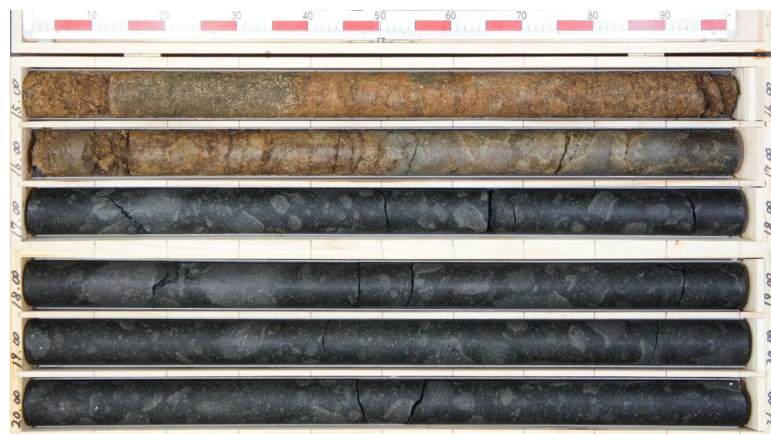
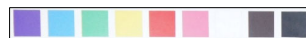


コア写真（深度0～2m）別孔

①-1 A-1地点(ボーリングコア写真)(2/2)

一部修正(H28/2/5審査会合)

孔口標高:66.79m

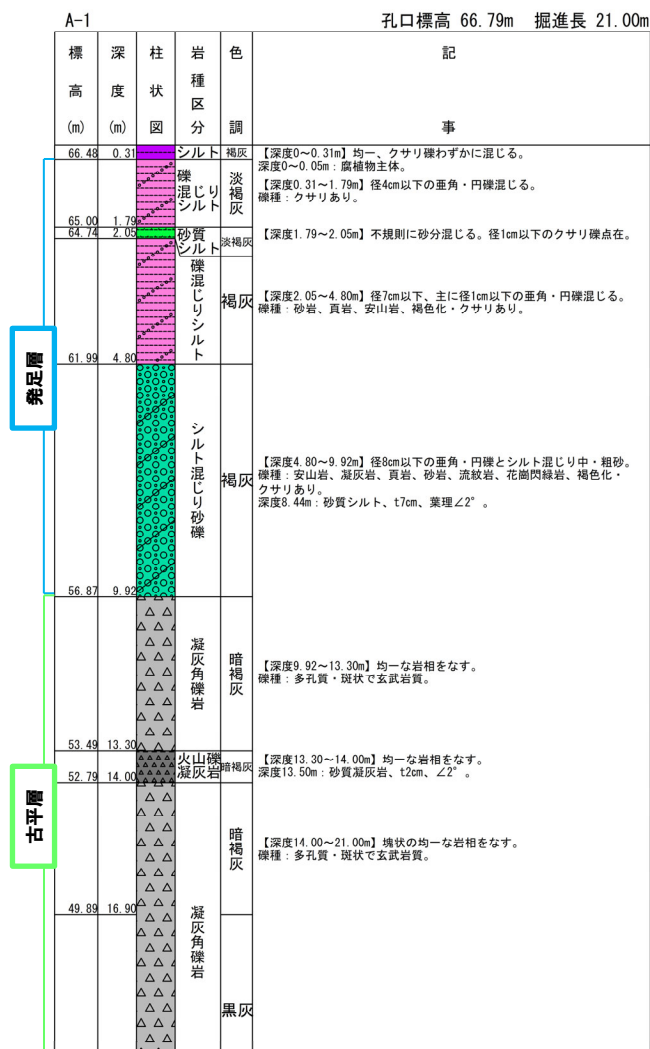


コア写真(深度15~21m)

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

①-2 A-1地点（ボーリング柱状図）

一部修正（H28/2/5審査会合）



ボーリング柱状図（深度0～20m）

標高 (m)	深度 (m)	柱状 図	岩 種 区 分	色 調	記 事
45.79	21.00				

埋蔵層

ボーリング柱状図（深度20～21m）

凡例

- シルト
- 砂質シルト
- 礫混じりシルト
- シルト混じり砂礫
- 凝灰角礫岩
- 火山礫凝灰岩

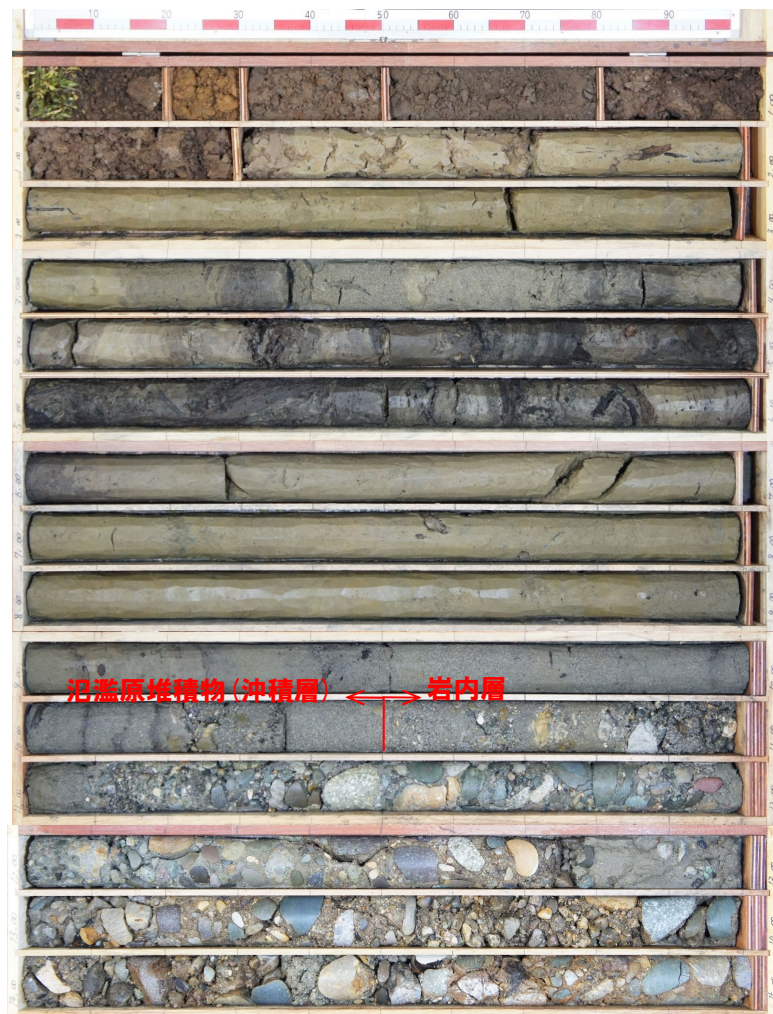
余白

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

②-1 B-1地点 (ボーリングコア写真) (1/3)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:8.29m



コア写真 (深度0~15m)



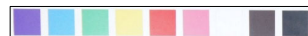
コア写真 (深度12~15m) 別孔

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

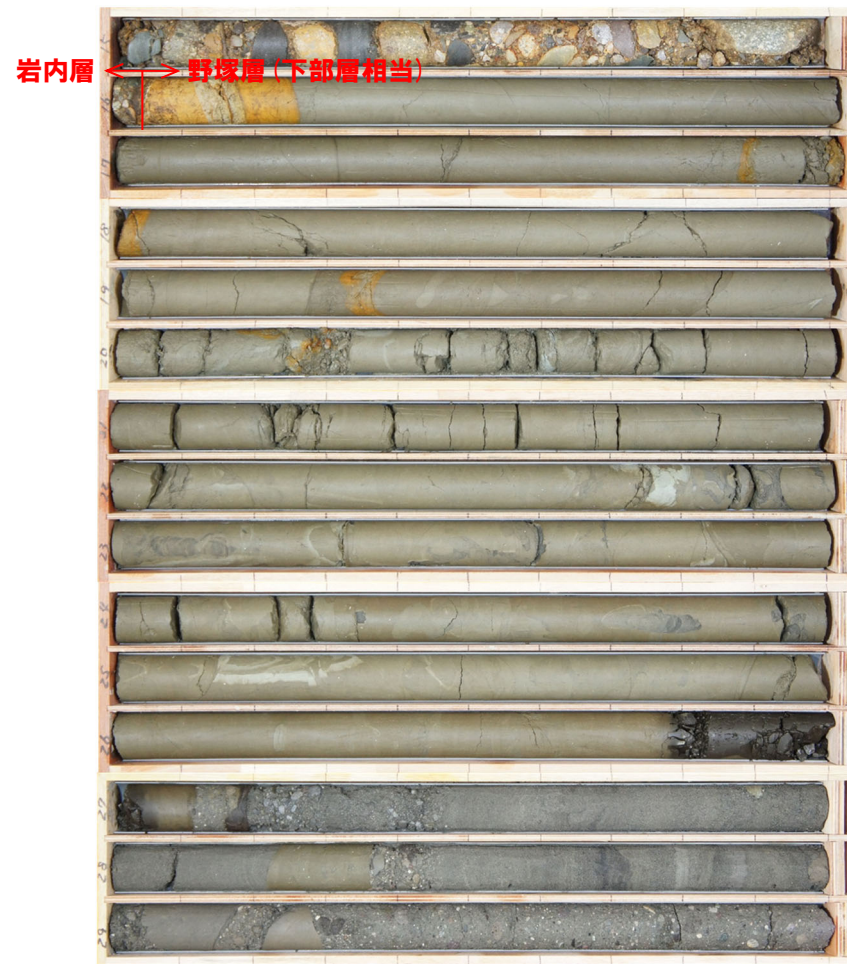
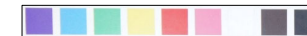
②-1 B-1地点 (ボーリングコア写真) (2/3)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:8.29m



コア写真 (深度15~30m)



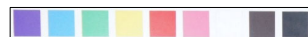
コア写真 (深度15~30m) 別孔

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

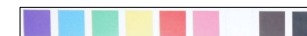
②-1 B-1地点 (ボーリングコア写真) (3/3)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高: 8.29m



コア写真 (深度30～41m)



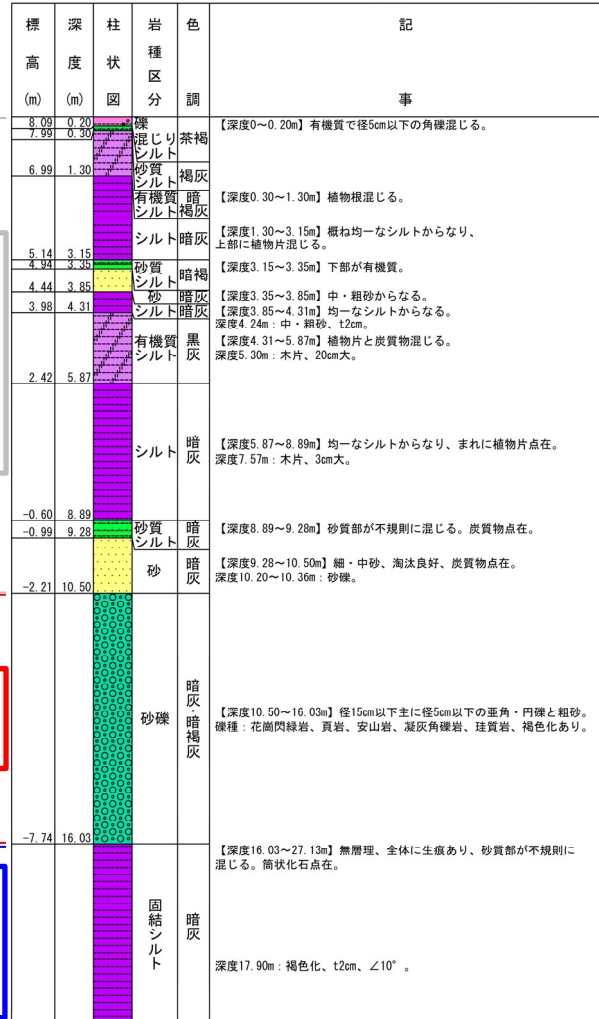
コア写真 (深度30～40m) 別孔

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

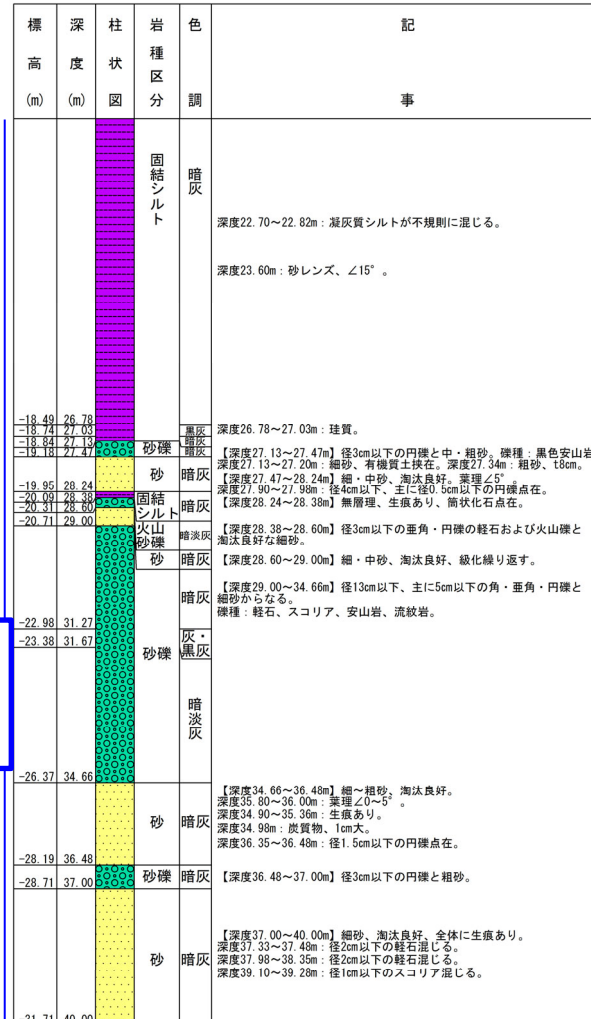
②-2 B-1地点 (ボーリング柱状図)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

B-1 孔口標高 8.29m 掘進長 40.00m



ボーリング柱状図 (深度0~20m)



ボーリング柱状図 (深度20~40m)

凡例

- シルト
- 有機質シルト
- 砂質シルト
- 礫混じりシルト
- 砂
- 砂礫
- 固結シルト
- 火山砂礫

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

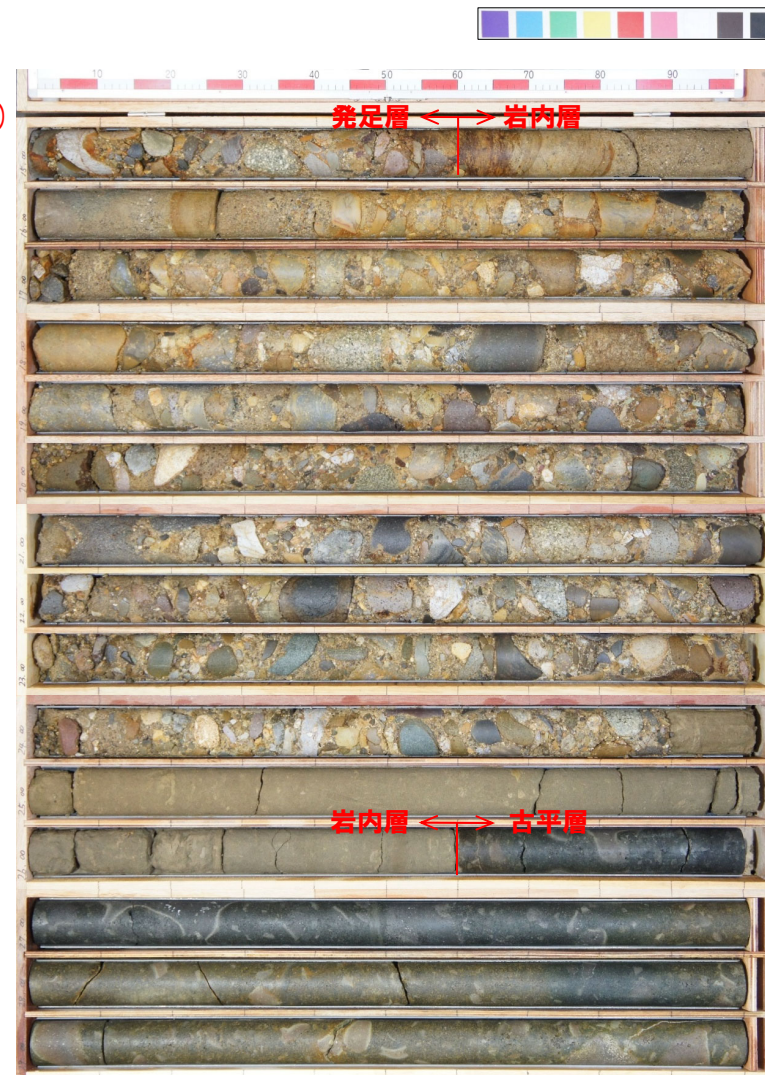
③-1 B-2地点（ボーリングコア写真）（1/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：17.85m



コア写真（深度0～15m）

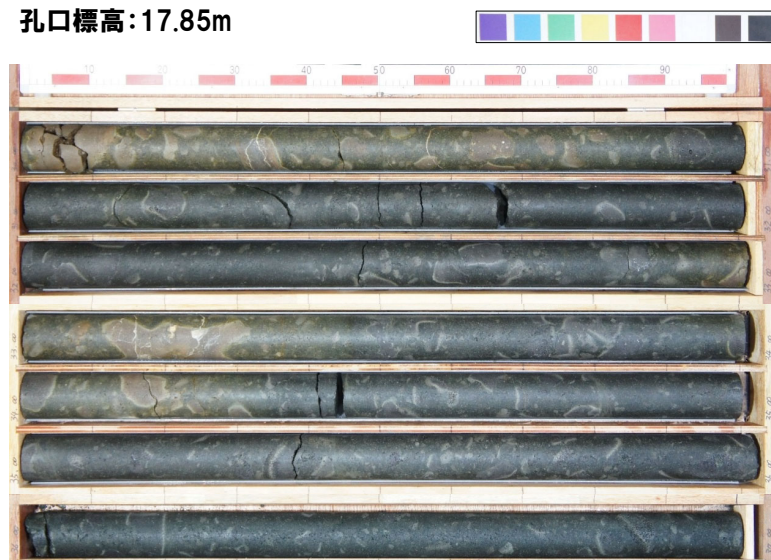


コア写真（深度15～30m）

③-1 B-2地点（ボーリングコア写真）（2/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：17.85m



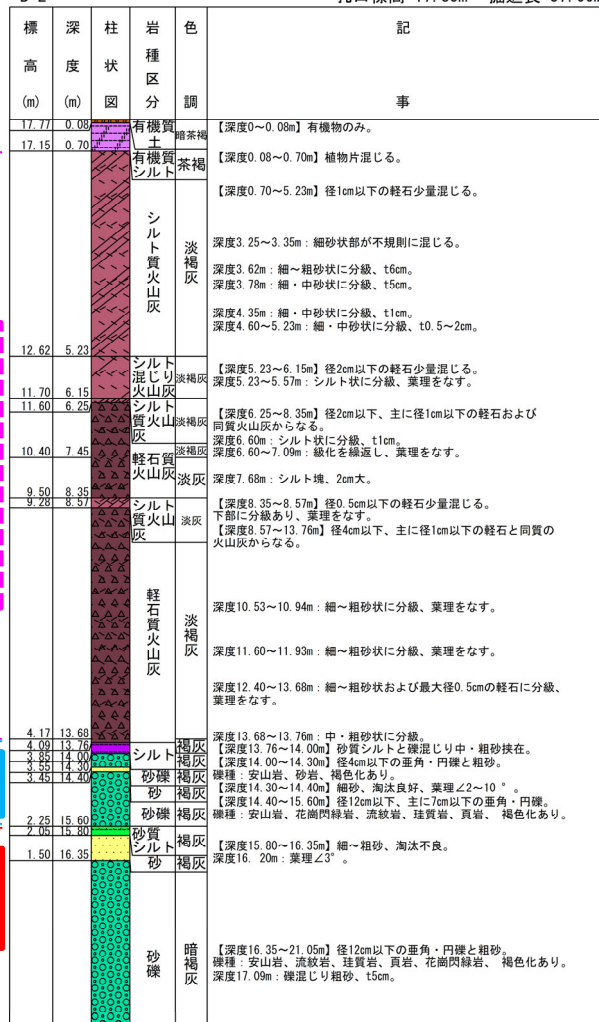
コア写真（深度30～37m）

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

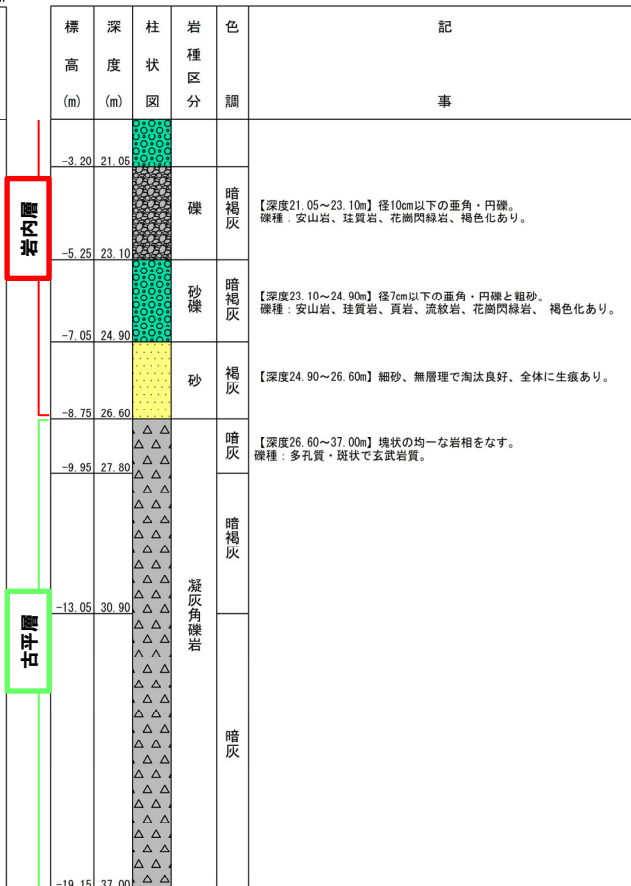
③-2 B-2地点 (ボーリング柱状図)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

B-2 孔口標高 17.85m 掘進長 37.00m



ボーリング柱状図 (深度0～20m)



ボーリング柱状図 (深度20～37m)

凡 例

- 有機質土
- シルト
- 有機質シルト
- 砂質シルト
- 砂
- シルト質火山灰
- シルト混じり火山灰
- 軽石質火山灰
- 砂礫
- 礫
- 凝灰角礫岩

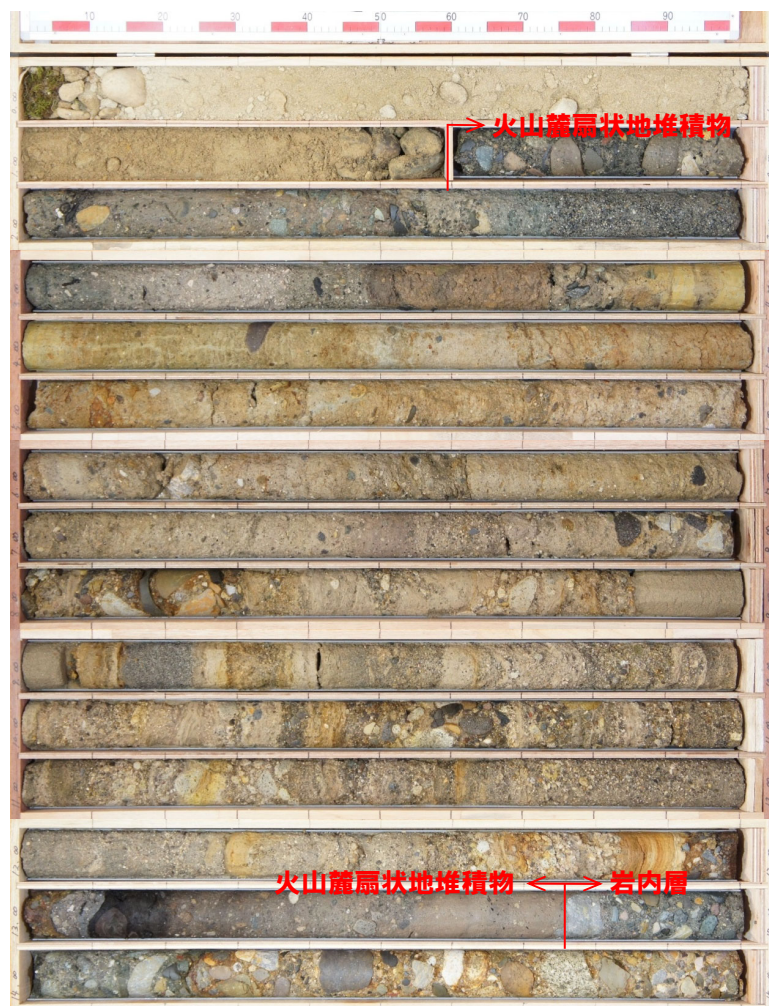
余白

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

④-1 B-3地点（ボーリングコア写真）（1/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：13.74m



コア写真（深度0～15m）



コア写真（深度15～30m）

④-1 B-3地点 (ボーリングコア写真) (2/2)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:13.74m



コア写真 (深度30~40m)

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

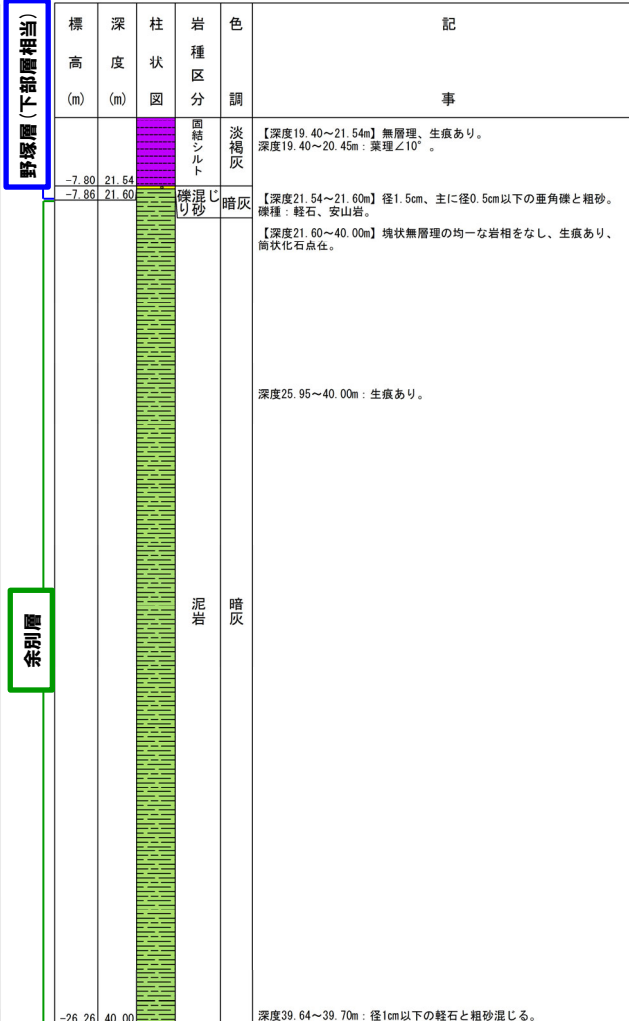
④-2 B-3地点（ボーリング柱状図）

一部修正（H28/2/5審査会合）

B-3 孔口標高 13.74m 掘進長 40.00m



ボーリング柱状図（深度0～20m）



ボーリング柱状図（深度20～40m）

凡 例

- シルト
- 砂質シルト
- 礫混じり砂質シルト
- 砂
- 軽石混じり砂
- 礫混じり砂
- シルト質砂礫
- 砂礫
- 礫
- 固結シルト
- 泥岩

余白

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑤-1 B-4地点 (ボーリングコア写真) (1/2)

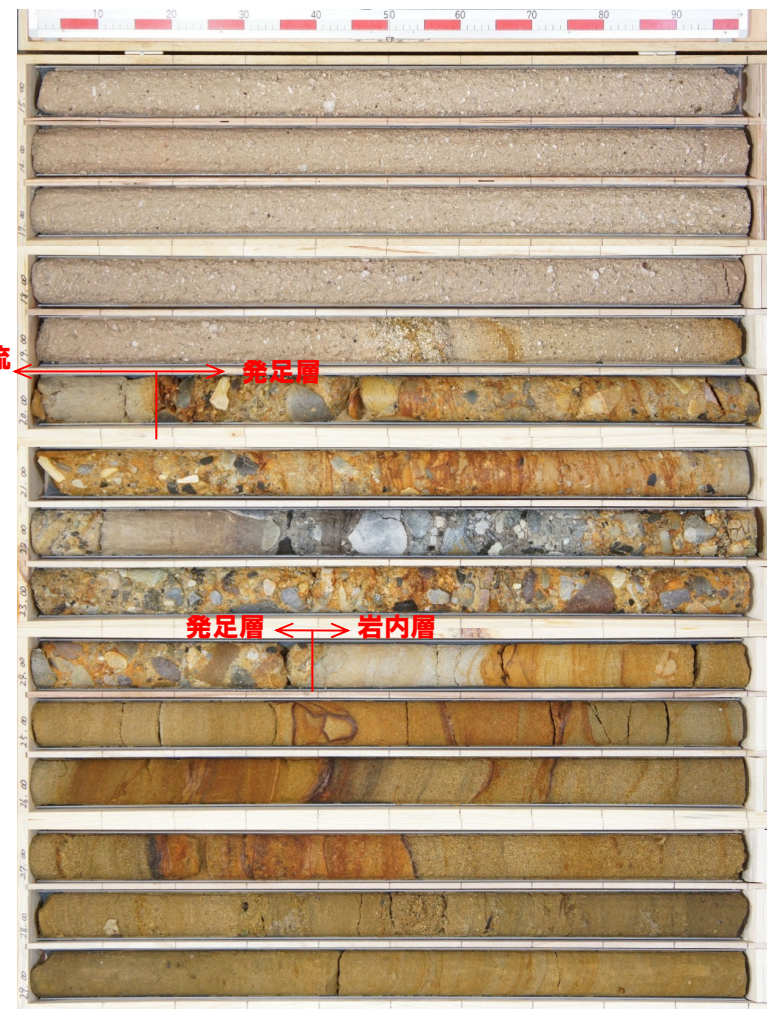
一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:51.27m



コア写真 (深度0~15m)

洞爺火砕流
堆積物



コア写真 (深度15~30m)

発足層 ← → 岩内層

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑤-1 B-4地点（ボーリングコア写真）（2/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高:51.27m



コア写真（深度30～45m）



コア写真（深度45～55m）

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑤-2 B-4地点 (ボーリング柱状図)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

B-4 孔口標高 51.27m 掘進長 55.00m

標高 (m)	深度 (m)	柱状 図	岩 種 区 分	色 調	記 事
51.22	0.05		有機質土	暗茶	【深度0～0.05m】有機物のみ。
			シルト質火山灰	淡褐灰	【深度0.05～2.10m】径2.5cm以下、主に径1cm以下の軽石少量混じる。 深度1.70m：植物片、1cm大。
49.17	2.10				【深度2.10～20.00m】径1cm以下の軽石および同質の砂質火山灰。 深度3.85m、4.13m、4.35m、4.40m：木片混じる。 深度5.00～5.23m：粒径小、中・粗粒の砂質部主体。
			軽石質火山灰	淡灰	
31.27	20.00				深度19.47～19.50m：軽石主体、分級され葉理あり。 深度19.67m：中・粗砂状に分級、t1cm。

ボーリング柱状図 (深度0～20m)

標高 (m)	深度 (m)	柱状 図	岩 種 区 分	色 調	記 事
31.09	20.18		シルト質火山灰	淡灰	【深度20.00～20.18m】基底t2cmで葉理あり。
29.67	21.60		シルト質砂礫	褐灰	【深度20.18～21.60m】径6cm以下、主に径4cm以下の垂角・円礫と砂質シルト。礫種：流紋岩、頁岩、安山岩、褐色化あり。
29.19	22.08		礫混じり砂質シルト	褐灰	【深度21.60～22.08m】径7cm以下、主に径3cm以下の垂角・円礫混じる。
28.95	22.32		シルト	淡灰	【深度22.08～22.32m】淘汰良好、下部は砂分多し。
28.50	22.77		シルト	淡灰	【深度22.32～24.39m】径8cm以下、主に径5cm以下の垂角・円礫とシルト混じり粗砂。
26.88	24.39		シルト混じり砂礫	褐灰	礫種：安山岩、流紋岩、頁岩、凝灰岩、建質岩、褐色化あり。 深度22.42m：シルト、t3cm、葉片状炭質物炭在し綿状。
			砂	褐	【深度24.39～32.11m】細～粗砂、淘汰良好。 深度24.39～24.65m：不規則にシルト混じる。 深度27.17m：黒砂挟在、t2cm。
24.11	27.16				
23.74	27.53				
			砂	褐	
			褐灰		深度28.29～28.39m：径1cm以下の円礫点在。
19.16	32.11		砂礫	暗褐灰	【深度32.11～32.33m】径2cm以下の垂角・円礫と中砂。
18.34	32.33		砂	暗褐灰	礫種：安山岩、凝灰岩、砂岩、流紋岩。 【深度32.33～33.08m】細・中砂、淘汰良好、黒砂が綿状をなす。 葉理 $\angle 0\sim 3^\circ$ 。
18.19	33.08		砂礫	暗褐灰	【深度33.08～33.23m】径2cm以下、垂角・円礫と中砂。
18.04	33.23		砂	淡灰	礫種：安山岩、頁岩、流紋岩。 【深度33.23～35.10m】細・中砂、淘汰良好、葉理あり綿状、 $\angle 0\sim 3^\circ$ 。 深度33.34～34.29m：部分的に径2cm以下の円礫点在。 深度34.55～33.78m：所々に砂礫挟在、t3～5cm。基底に円礫点在。
16.17	35.10		固結シルト	淡灰	【深度35.10～35.33m】均一、葉理 $\angle 0^\circ$ 。
15.94	35.33		砂礫	褐灰	【深度35.43～55.00m】塊状の均一な岩相をなす。 礫種：多孔質・斑状で玄武岩質。深度36.30～36.90m：方解石点在。
15.40	35.87		砂礫	暗褐灰	
			暗褐灰		
12.27	39.00				深度39.50～40.10m：タンパク石点在。

ボーリング柱状図 (深度20～40m)

標高 (m)	深度 (m)	柱状 図	岩 種 区 分	色 調	記 事
			凝灰角礫岩	暗褐灰	深度44.55～45.10m：不規則な潜在割れ目あり。
7.56	43.71				
			黒灰		
3.42	47.85		暗褐灰		
2.99	48.28		黒灰		
2.47	48.80		暗褐灰		
2.13	49.14		黒灰		
1.99	49.28		暗褐灰		
			黒灰		深度49.14～49.28m：不規則な割れ目あり。
			黒灰		深度51.30～53.56m：方解石脈3条、 $t 0.2\sim 0.5\text{cm}$ 、 $\angle 45\sim 70^\circ$ 。 深度52.00～52.33m：タンパク石点在。
-3.73	55.00				

ボーリング柱状図 (深度40～55m)

凡 例

- 有機質土
- シルト
- 礫混じり砂質シルト
- 砂
- シルト質火山灰
- 軽石質火山灰
- シルト質砂礫
- シルト混じり砂礫
- 砂礫
- 固結シルト
- 凝灰角礫岩

余白

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑥-1 B-5地点 (ボーリングコア写真) (1/2)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:45.74m



コア写真 (深度0~15m)



コア写真 (深度15~30m)

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

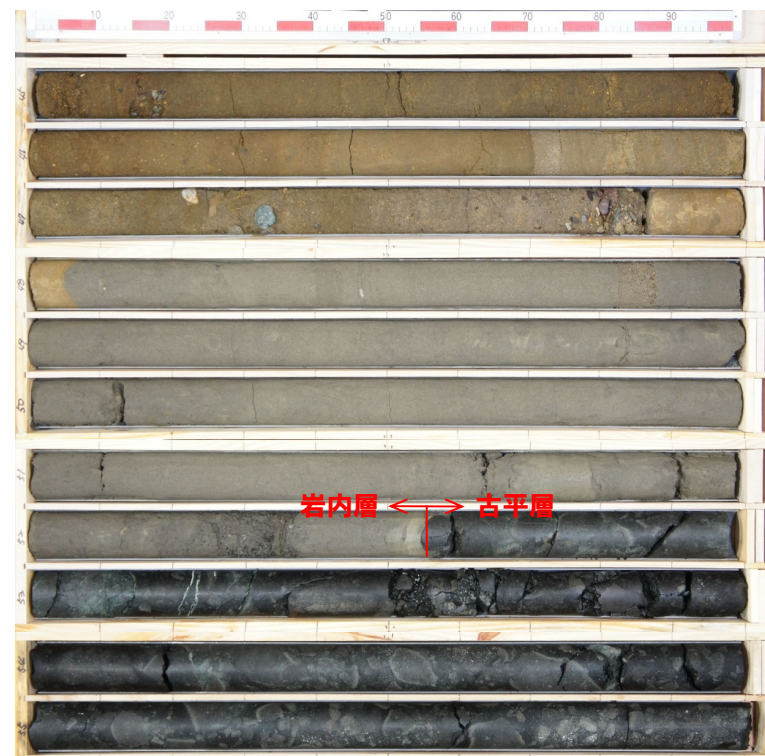
⑥-1 B-5地点（ボーリングコア写真）（2/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高:45.74m



コア写真（深度30～45m）



コア写真（深度45～56m）

余白

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

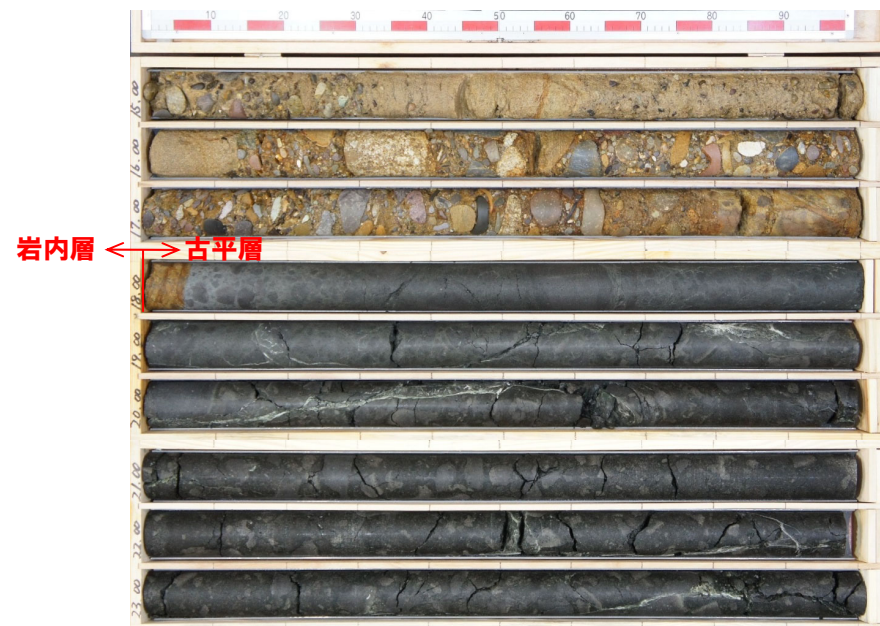
⑦-1 B-6地点 (ボーリングコア写真)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:45.38m



コア写真 (深度0～15m)

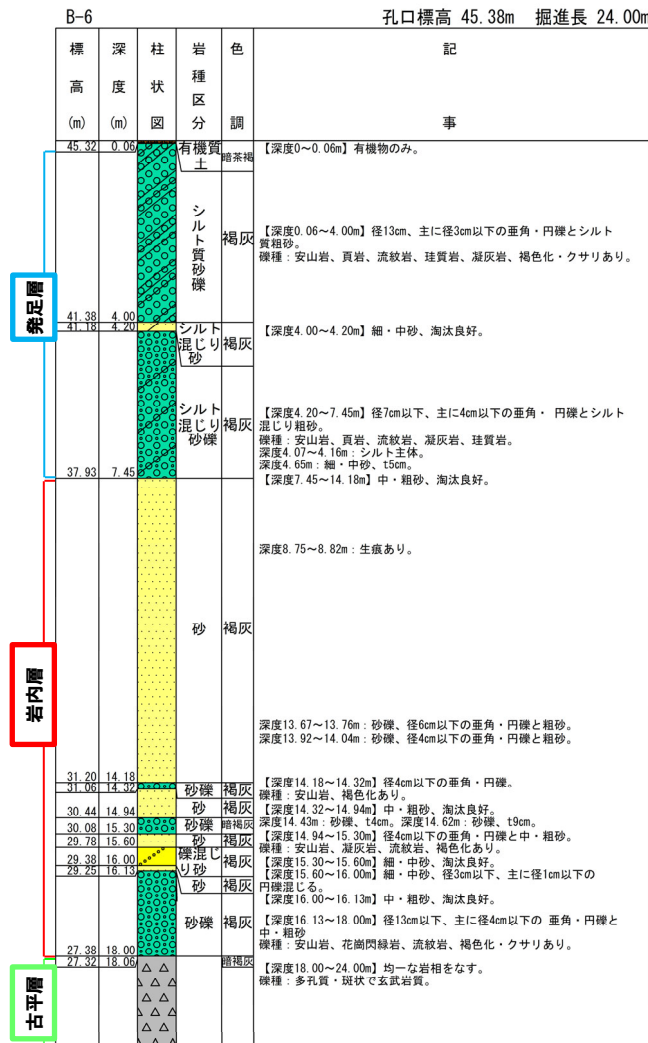


コア写真 (深度15～24m)

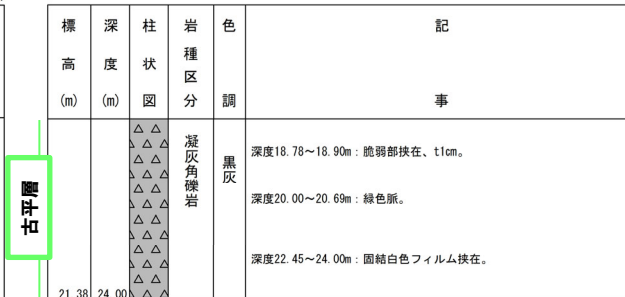
2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑦-2 B-6地点（ボーリング柱状図）

一部修正（H28/2/5審査会合）



ボーリング柱状図（深度0～20m）



ボーリング柱状図（深度20～24m）

凡 例

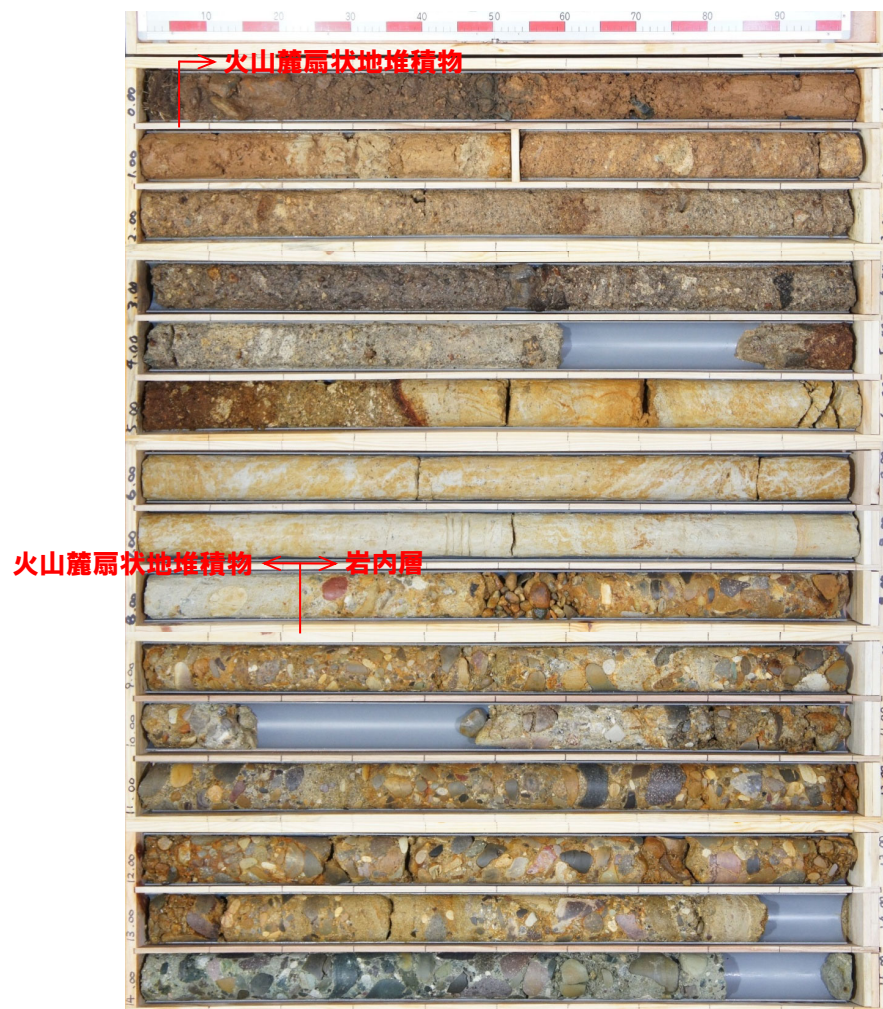
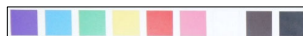
- 有機質土
- 砂
- シルト混じり砂
- 礫混じり砂
- シルト質砂礫
- シルト混じり砂礫
- 砂礫
- 凝灰角礫岩

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

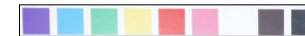
⑧-1 B-7地点 (ボーリングコア写真) (1/2)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:32.32m



コア写真 (深度0～15m)



コア写真 (深度0.5～1.5m) 別孔

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑧-1 B-7地点（ボーリングコア写真）（2/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：32.32m



コア写真（深度15～30m）



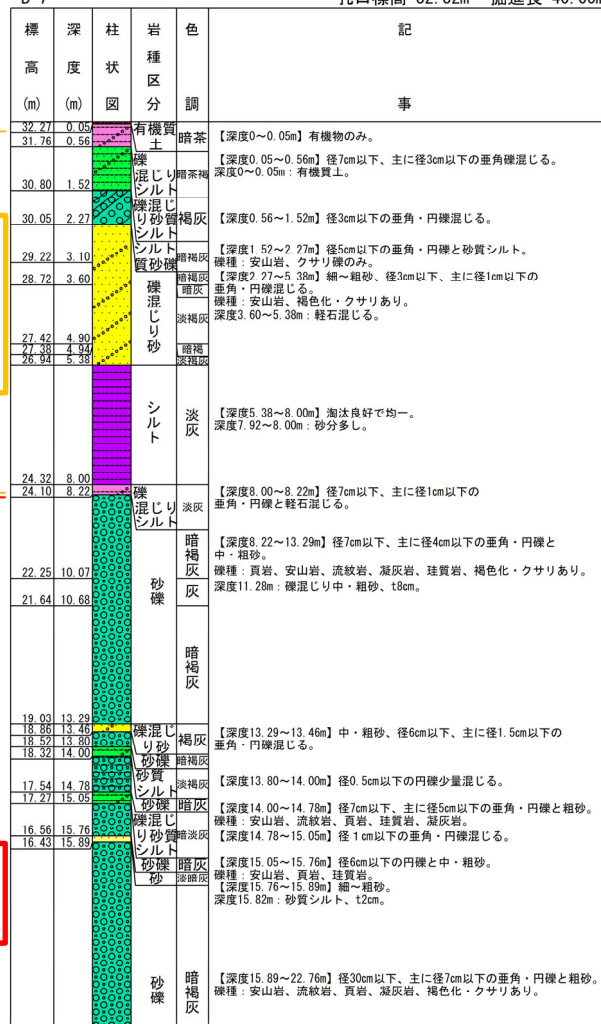
コア写真（深度30～40m）

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

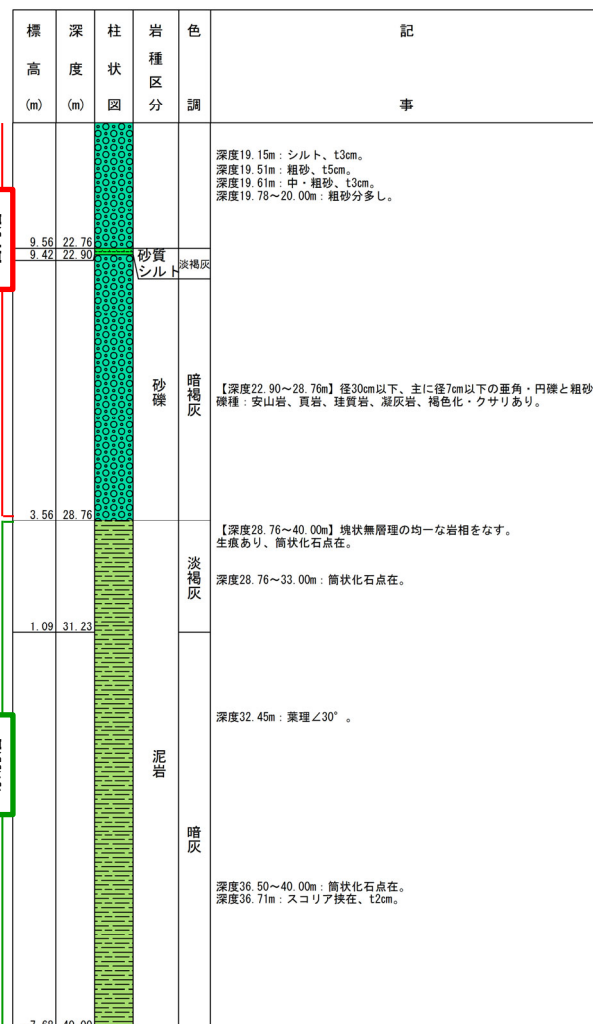
⑧-2 B-7地点 (ボーリング柱状図)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

B-7 孔口標高 32.32m 掘進長 40.00m



ボーリング柱状図 (深度0~20m)



ボーリング柱状図 (深度20~40m)

凡 例

- 有機質土
- シルト
- 砂質シルト
- 礫混じり砂質シルト
- 礫混じりシルト
- 砂
- 礫混じり砂
- シルト質砂礫
- 砂礫
- 泥岩

余白

⑨-1 C-1地点（ボーリングコア写真）（1/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：15.88m



コア写真（深度0～15m）



2. 【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑨-1 C-1地点（ボーリングコア写真）（2/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：15.88m

火山麓扇状地堆積物 ← 岩内層



コア写真（深度15～30m）

岩内層 ← 野塚層（下部層相当）



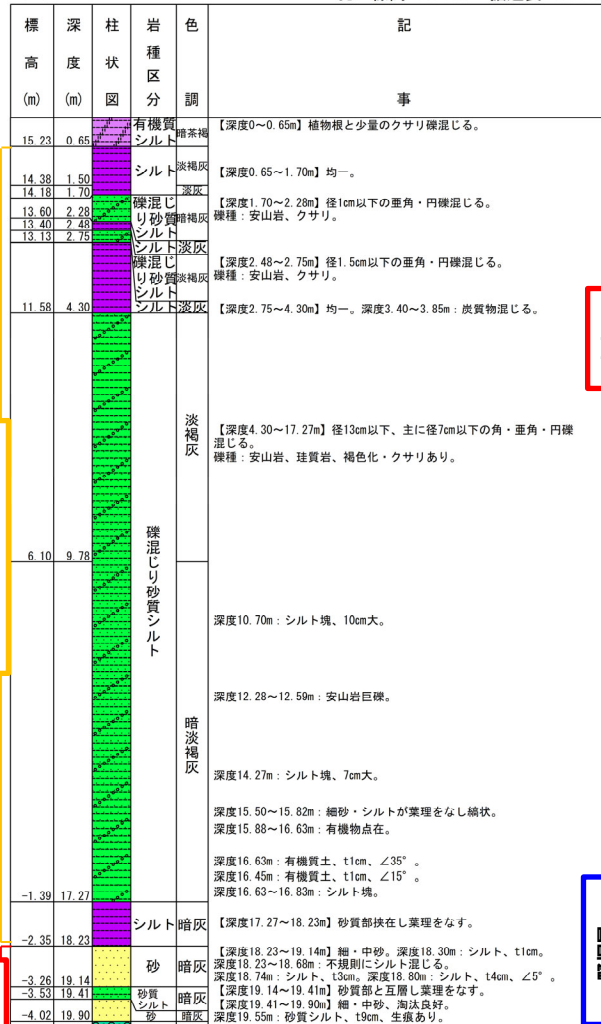
コア写真（深度30～45m）

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

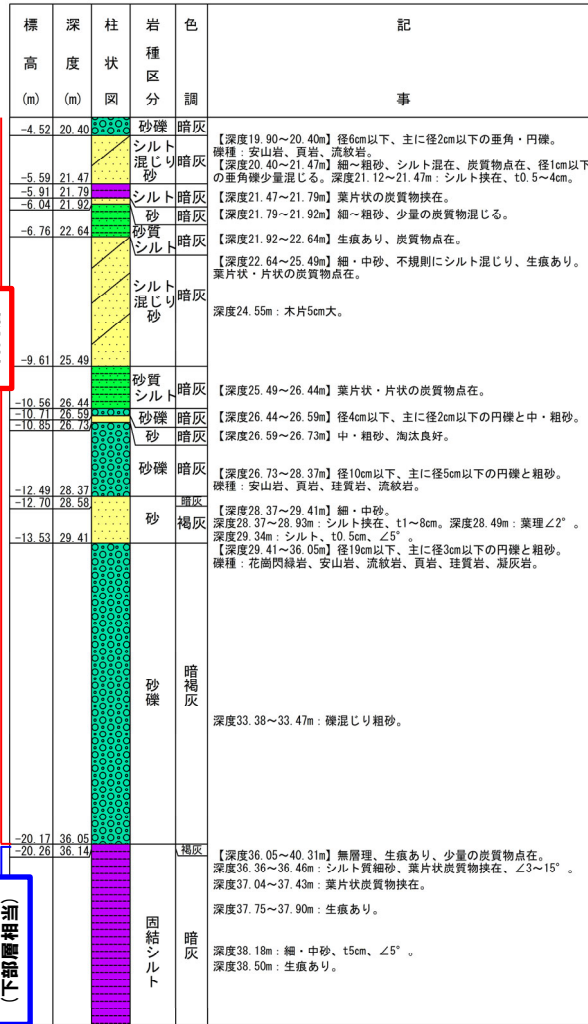
⑨-2 C-1地点 (ボーリング柱状図)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

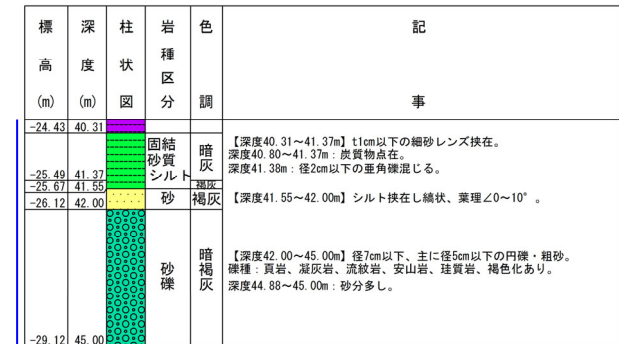
C-1 孔口標高 15.88m 掘進長 45.00m



ボーリング柱状図 (深度0~20m)



ボーリング柱状図 (深度20~40m)



ボーリング柱状図 (深度40~45m)

凡 例

- シルト
- 有機質シルト
- 砂質シルト
- 礫混じり砂質シルト
- 砂
- シルト混じり砂
- 砂礫
- 固結シルト
- 固結砂質シルト

火山麓状地堆積物

岩内層

野塚層

野塚層 (下部層相当)

野塚層 (上部層相当)

余白

2.【敷地近傍（Ⅰ）】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

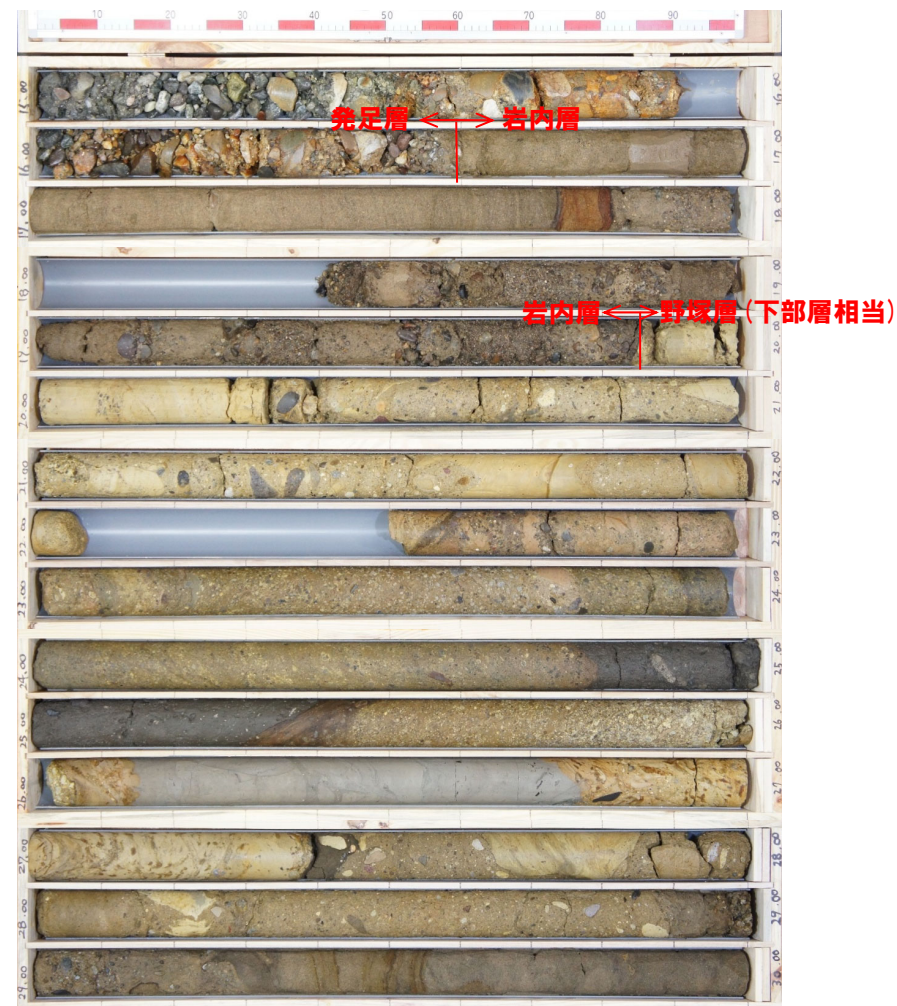
⑩-1 C-2地点（ボーリングコア写真）（1/2）

一部修正（H28/2/5審査会合）

孔口標高：11.87m



コア写真（深度0～15m）

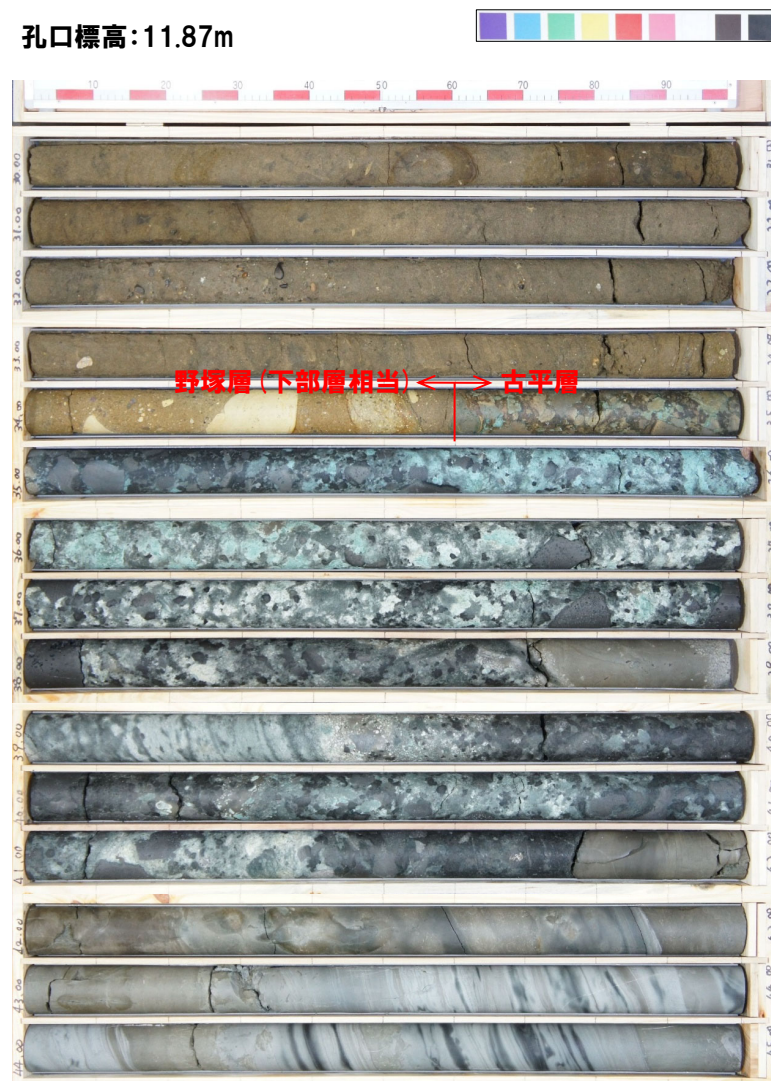


コア写真（深度15～30m）

⑩-1 C-2地点 (ボーリングコア写真) (2/2)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:11.87m

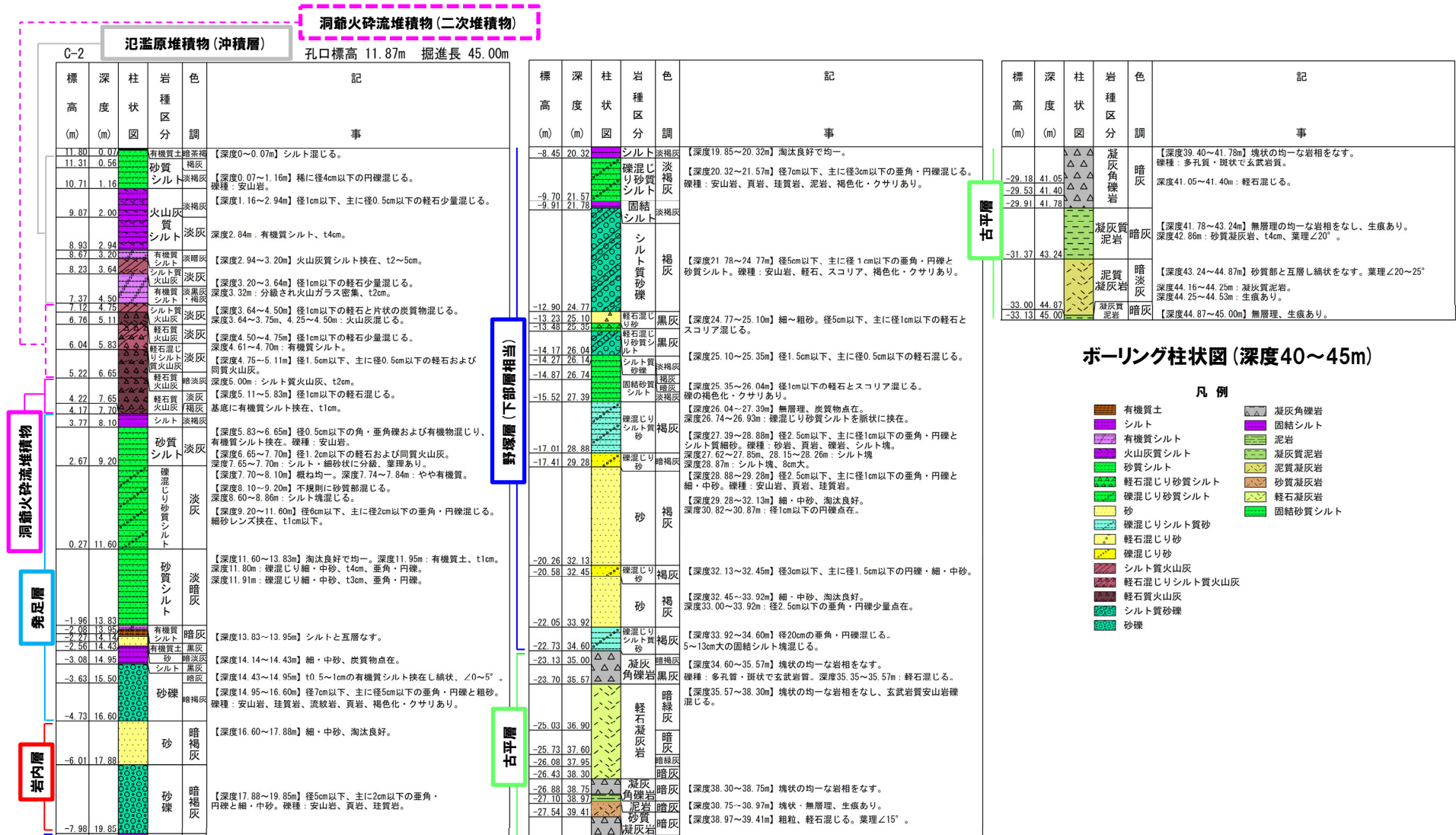


コア写真 (深度30～45m)

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑩-2 C-2地点 (ボーリング柱状図)

一部修正 (H28/2/5審査会合)



ボーリング柱状図 (深度0~20m)

ボーリング柱状図 (深度20~40m)

余白

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

⑪-1 C-3地点 (ボーリングコア写真) (1/2)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:6.23m



コア写真 (深度0~15m)



コア写真 (深度15~30m)

⑪-1 C-3地点 (ボーリングコア写真) (2/2)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

孔口標高:6.23m



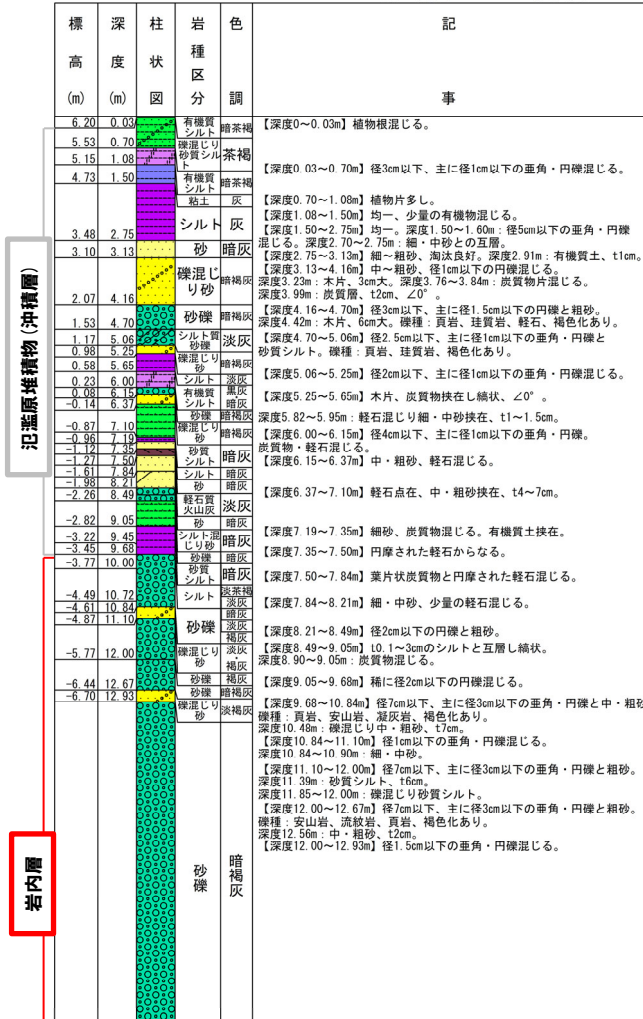
コア写真 (深度30~45m)

2.【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果

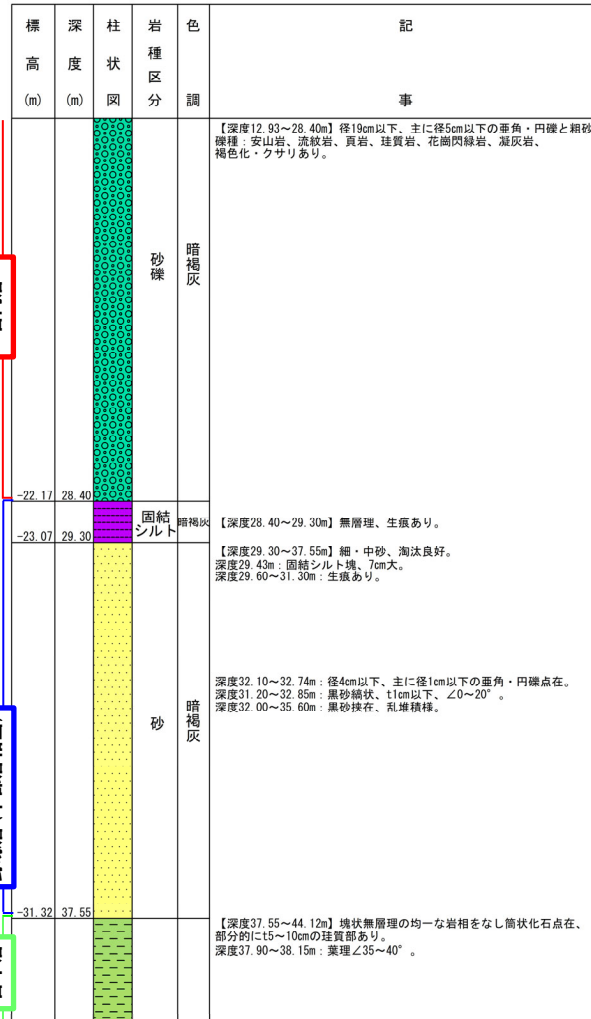
⑪-2 C-3地点 (ボーリング柱状図)

一部修正 (H28/2/5審査会合)

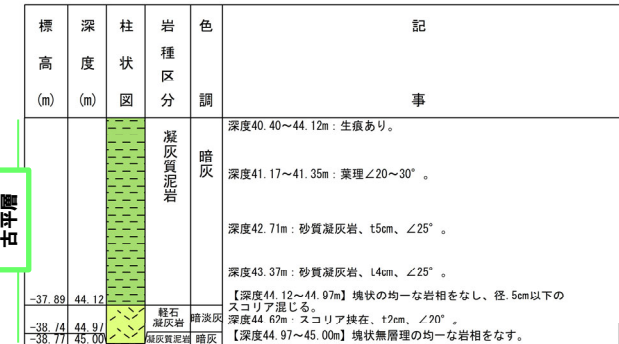
C-3 孔口標高 6.23m 掘進長 45.00m



ボーリング柱状図 (深度0～20m)



ボーリング柱状図 (深度20～40m)



ボーリング柱状図 (深度40～45m)

凡 例

- 粘土
- シルト
- 有機質シルト
- 砂質シルト
- 礫混じり砂質シルト
- 砂
- シルト混じり砂
- 礫混じり砂
- 軽石質火山灰
- シルト質砂礫
- 砂礫
- 固結シルト
- 凝灰質泥岩
- 軽石凝灰岩

余白

1. 敷地及び敷地近傍の火山噴出物に関する検討	P. 9
2. 【敷地近傍(Ⅰ)】幌似周辺で実施したボーリング調査結果	P. 75
3. 【敷地近傍(Ⅰ)】老古美周辺において確認されるニセコ火山噴出物(火砕流堆積物)	P.121
4. 【敷地近傍(Ⅱ)】岩内平野西部で実施したボーリング調査結果	P.171
5. 【敷地近傍(Ⅲ)】支笏湖周辺で実施したボーリング調査結果	P.225
6. 【敷地近傍(Ⅳ)】支笏湖周辺で実施したボーリング調査結果	P.429
7. 支笏火砕流の堆積範囲に関する検討	P.497
8. ワイスホルム火砕流の堆積範囲に関する検討	P.517
参考文献	P.526

・本章の説明内容

【まとめ】

① 岩石記載的特徴

②-1 噴出年代(給源の推定)

②-2 噴出年代(H29岩内-5及びH29岩内-1ボーリング調査)

②-3 噴出年代(老古美地点②)

③-1 層厚(給源からの距離と層厚の関係)

③-2 層厚(地質調査結果)